



INFORMATION

毛呂山町役場（中央2丁目1番地）

☎ 049-295-2112 ☎ 049-295-0771

HP <https://www.town.moroyama.saitama.jp>



お知らせ

納期限にご注意ください

2月の納期（3月2日納期限）

国民健康保険税 8期

後期高齢者医療保険料 8期

納期限にご注意ください。

☎ 役場税務課納税係

☎ 194

役場高齢者支援課医療保険料係 ☎ 177

企業版ふるさと納税で
ご寄附いただきました

川上工業株式会社様から企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を利用し、令和7年10月1日に「充実した学習環境の提供により、自己肯定感

人口と世帯

| | | |
|----|----------|---------|
| 人口 | 31,593人 | （-97人） |
| 男 | 15,733人 | （-56人） |
| 女 | 15,860人 | （-41人） |
| 世帯 | 16,361世帯 | （-50世帯） |

※令和8年1月1日現在（前月1日比）

広報もろやま略記号一覧

| | |
|-------------|---------|
| 日時・日にち | 場所 |
| 対象者 | 内容 |
| 料金 | 持ち物 |
| 問合せ | 電話番号 |
| ファクス番号 | メールアドレス |
| ホームページアドレス | |
| 健康マイレージ対象事業 | |

役場の開庁日時

平日 午前8時30分～午後5時15分
毎月第1土曜日 午前8時30分～
正午（一部窓口のみ）

2月・3月の土曜開庁

2月7日（土）・3月7日（土）
※各種手続きや業務についてのお問い合わせは、平日の開庁時間にご連絡ください。

介護保険適用除外の 手続きをお忘れなく

や将来を切り開く力を育み、心身ともに健やかな子どもを育むまちづくり事業へ10万円のご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

☎ 役場まちづくり整備課スマートフォンシティ推進係 ☎ 104

40歳から64歳までの国民健康保険加入者は「介護保険適用除外施設」への入所期間中は、届出をすることで介護保険料の納付が不要です（適用除外）。該当の施設に入所または退所した場合は、14日以内に手続きを行ってください。

☎ ①資格確認書または資格

情報のお知らせ

②マイナンバーカードまた

図書館展示「LGBT Q+ってなんだろう？」

は本人確認書類と通知カード
③施設入所（退所）証明書
☎ 役場住民課国保年金係
☎ 135・136

毛呂山町男女共同参画推進会議では、毛呂山町立図書館にて「LGBTQ+ってなんだろう？」をテーマに図書展示しています。ぜひご覧ください。

☎ 1月31日（土）～3月1日（日）
☎ 役場総務課自治振興係
☎ 314

『たばこ』は町内で 購入しましょう

「市町村たばこ税」は、たばこを購入したお店の所在する

入間西障害者就労支援 センターが移転します

☎ 194

市町村の税収となります。令和6年度の毛呂山町のたばこ税収は、2億3873万6560円で、町の貴重な財源です。たばこは、毛呂山町内のお店で買い求めください。

☎ 役場税務課納税係

一体的な支援体制を作るため4月1日から「入間西障害者サポートセンター」を開設します。開設に伴い入間西障害者就労支援センターの事務所を毛呂山町社会福祉協議会内（新電話番号090-9241-3025）に移転します。

☎ 入間西障害者就労支援センター
☎ 295-2030

ご寄附いただきました

飯能地区更生保護女性会様の「愛の募金」から町立小・中学校に対し、子育て支援助成金として令和7年12月1日に図書カード3万円分のご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

問 教育委員会教育総務課庶務係 ☎511

手話リンクが利用できます

耳の聞こえない人など手話が必要とする人が、町ホームページの『手話で電話する』ボタンから手話通訳オペレータを介して、役場窓口へのお問い合わせが可能になりました。事前登録不要で無料でご利用いただけます。

※お客様のインターネット通信料はかかりません。

問 役場福祉課障害福祉係

☎114

エコライフDAY & WEEK 埼玉2025(冬)

簡単なチェックシートで、省エネ・省資源の取組を体験し、二酸化炭素の削減量や電気代などの節約金額を実感できます。

す。3月14日(土)まで実施しています。ぜひゲーム感覚でチャレンジしてください。



問 役場生活環境課環境係

☎172

育児・離乳食相談



「離乳食って、何から食べさせればいいの?」「なかなか食べてくれない」そんな育児の悩みに管理栄養士がお答えします。

日 3月10日(火)

午後1時30分から(受付は午後1時30分から2時まで)
※午後1時15分から番号札を配布します。

場 保健センター

内 育児相談、身体測定、離乳食講座(試食あり)

対 乳幼児とその保護者

定 10人(先着順)

料 無料

講師 管理栄養士、保健師

持 母子健康手帳、バスタオル
保健センターで受け付けます(電話・ファクス可)。

申 またLINEでの申込みも可能です。

問 こども家庭センター



☎294-1800

子育てもろっ子応援金等の支給について

物価高対策として児童手当受給者に対し、児童1人につき3千円を給付する「子育てもろっ子応援金」(町単独事業)および2万円を給付する「物価高対応子育て応援手当」を実施します。どちらの手当も申請は原則不要で、振込みは2月より順次行います。



問 役場子ども課児童係

☎143

HPVワクチンキャッチアップ接種

HPV(子宮頸がん)ワクチンの接種の機会を逃した人を対象にキャッチアップ接種を実施しています。詳細はお問い合わせください。

日 3月31日(火)まで

対 平成9年4月2日(土)平成21年4月1日生まれで、令和4年4月1日(土)令和7年3月31日までに1回目の接種が済んだ人で3回の接種

種が済んだ人で3回の接種

が未完了の人

問 保健センター

☎294-5511

公共施設の使用料を改定します

「受益者負担の適正化」と「将来にわたる持続可能な施設運営」を目的として、使用料の一部を見直します。詳しくはホームページをご覧ください。

該当施設

- ・ウイズもろやま
- ・オートキャンプ場
- ・総合公園
- ・体育施設
- ・中央公民館
- ・東公民館



車検証の変更手続をお忘れなく!

自動車税(種別割)は、4月1日時点の車検証上の所有者に課税されます。自動車を買ったときや引越をしたときは、必ず管轄の運輸支局での手続を行ってください。

日 3月31日(火)まで

問 埼玉運輸支局 登録関係

ヘルプデスク ☎0501-554012026

募集

自衛官採用試験

一般曹候補生・自衛官候補生試験受付中です。その他採用コースおよび試験日程については埼玉地方協力本部のホームページをご覧ください。



問 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部人間地域事務所
☎ 04-2923-4691



イベント

町指定文化財特別公開『享保雛』を公開します

江戸時代の享保年間に流行した「享保雛」と呼ばれる大型のひな人形を調度品とともに特別公開します（無料）。

日 2月7日(土)～3月8日(日)

場 歴史民俗資料館
問 歴史民俗資料館

☎ 295-18282

本格的甲冑作り教室

室町時代の武士が着た一般的な鎧を、軟かいプラスチック

板で作ります。

日 3月1日(日)・15日(日)・29日(日) の全3回

午前9時30分～午後3時

場 歴史民俗資料館

対 小学5年生以上で、全3回とも参加できる人



定 5人（先着順）

料 3,000円（材料費）

申 2月21日(土)までにお申し込みください（電話可）。

問 歴史民俗資料館
☎ 295-18282

運動教室2月の無料見学会を実施します

寒さで身体を動かす機会が減ってしまいがちな2月。今こそ、無理なく始める運動習慣！仲間と一緒に楽しく身体を動かしませんか。事前予約は不要です。

・元氣アップ体操 毎週火曜

午前9時30分～10時30分

・ゆっくりボクシング 毎週

火曜 午後1時～2時

・お目覚めヨガ／椅子ヨガ／

毎週水曜 午前9時30分～

10時30分

・ZUMBA 毎週水曜

午後2時～3時

・姿勢改善ヒラティス 毎週木

曜 午前9時15分～10時15分

・やさしい呼吸ヨガ 毎週木

曜 午前10時30分～11時30分

・健康フラダンス 毎週金曜

午前9時45分～10時45分

問 毛呂山総合公園体育館

☎ 294-7101

ふれあい中央公民館

地域のみなさんに、コマまわしや羽根つきなど、昔の遊びを教えてもらいましょう！事前申込みは不要です。

日 3月7日(土)

午後1時30分～3時30分

対 小学生以下

問 中央公民館

☎ 295-11250

明海大学歯学部公開講座『眼の病氣 過去と現在』

眼の病氣をテーマに総合臨床医学講座眼科学分野の榊澤昌准教授が講演します（無料）。

日 3月7日(土)

午後1時30分～3時

場 明海大学坂戸キャンパス

※公共交通機関をご利用ください。

申 不要

問 明海大学総務部歯学部庶務課

☎ 279-12707

情報交換

第30回文化フェスティバルを開催します

日 3月7日(土)～8日(日)

午前10時～午後4時

※最終日は午後3時まで

場 ウイズもろやま

内 絵画・書などの作品展示

舞台発表（8日のみ）

問 文化フェスティバル事務局
☎ 294-6529 古賀

第7回マレットゴルフ教室を開催します

専用のクラブとボールを使い、ゴルフと同じようにホールインを目指します（無料）。

日 3月7日(土) 午前9時～

正午頃（小雨決行）

場 大類グラウンド

対 町内在住、在勤の人（小学5年生以上）

定 60人（先着順）

※プレイ用具無料貸出します。

申・問 3月2日(月)までに毛

呂山マレットゴルフ愛好会

野村まで電話でお申し込み

ください。

☎ 090-4123-2845

町の無料相談

| 相談種類 | | 日にち | 時間 | 相談場所 | 申込み・問合せ |
|-------------------------|------|------------------------------------|------------------------------|---|-----------------------------|
| 法律相談 | 弁護士 | 2/10(火)、2/24(火) 3/10(火)、3/23(月) | 13:30～16:00 | 役場会議室 | 役場総務課☎④313（要予約） |
| | 行政書士 | 2/18(水)、3/18(水) | 10:00～15:00 | 役場会議室 | 役場総務課☎④313 |
| 人権・行政相談 | | 2/12(木)、3/12(木) | 13:30～16:00 | 役場会議室 | 役場総務課☎④313 |
| 成人健康相談 | | 2 / 4（水） | 10:00～11:00 | 役場1階町民ホール | 保健センター☎294－5511 |
| | | 3 / 6（金） | 10:00～11:00 | 保健センター | |
| 電話健康相談 | | 平日 | 9:00～17:00 | 保健センター☎294－5511 | |
| 子育て相談 | | 平日 ※オンライン相談あり | 10:00～15:00 | 子育て支援センター （必要に応じて変更可能） | こども家庭センター☎294－1800 |
| 育児ほっと相談室 | | 2/18(水)、3/11(水) | 10:00～11:00 | 子育て支援センター もろっこ(元子育て支援室) | |
| もの忘れ相談会 | | 毎月第3木曜日 | 10:00～12:00 | 中央公民館 | 地域包括支援センター ☎295－2112④126 |
| 教育相談 | | 平日 | 10:00～16:30 | 教育センター☎295－2525（電話相談可） | |
| 心配ごと相談 | | 平日 | 8:30～17:00 | 社会福祉協議会（毛呂山町川角303-3）☎295－0601 | |
| 消費生活相談 | | 毎週月・火曜日 | 10:00～15:00 ※最終受付 14:40まで | 役場相談室 | 役場産業振興課 |
| 生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外 | | 平日 | 8:30～17:00 | アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 （社会福祉協議会内）☎080－2274－1445 | |

暦こよみの上では春を迎える2月ですが、まだまだ厳しい寒さが続いています。農村風景の広がった戦前の毛呂山では、人々は寒さの厳しい季節にもたくましく生活を送っていました。農家の暮らしは、春から秋にかけて農作業にいきなり、冬に農作業が少なくなる農閑期を迎えます。農閑期には、春にむけた農作業の準備や養蚕ようさんをはじめとする副業など、忙しい農閑期にはできない様々な活動を行いました。

農閑期に行われた活動の一つに、明治時代の中頃から広まった実業補習学校での学習がありました。実業補習学校は、尋常小学校を卒業した青少年が、働きながら通う教育施設です。その教育内容は、小学校で学ぶ国語や算術さんじゅつなどの課程を補う補習教育と、農業や水産業、商業など地域の産業、女性には裁縫などを学ぶ実業教育を受けることができました。農村の実業補習学校では、農作業の担い手であった青少年が授業を受けられるように、農作業の落ち着いた農閑期や夜間に授業

歴史散歩

第380回

農村青少年の学び
実業補習学校

を行うことが多かったようです。

現在の毛呂山町にあたる地域では、毛呂村・山根村が合同で東雲実業補習学校を設置し、川角村も実業補習学校を設置しました。

東雲実業補習学校では、独自の校舎を持たずに現在の埼玉医科大学病院敷地前にあった東雲高等小学校の校舎を使い授業を行っていました。大正時代の東雲実業補習学校の記録によると、農閑期の12月中頃から学校が始まり、授業の開始時間は、農作業を終えた午後6時から9時に行われています。授業内容は、農業や毛呂山で盛んに行われた養蚕について教えるなど、地域の産業に即した教育が行われていました。

実業補習学校で行われた実業補習教育は、施設や制度をかえて、戦後に小学校6年、中学校3年の義務教育と新制高校が始まるまで継続します。寒さの厳しい農閑期に開かれた実業補習学校は、農作業に携わる地域の青少年にとって貴重な学習の機会となっていたのではないのでしょうか。



東雲校舎裁縫室の授業風景
(奥富義男氏提供)